



あらかじめ

予

富岡 勝則

皆さんこんにちは。

この広報あさかが皆さんのお手元に届く頃には、東京2020オリンピックが開幕し、熱戦が繰り広げられているのではないのでしょうか。

さて、新型コロナウイルス感染症に対する切り札として期待されるワクチン接種の状況ですが、朝霞市では65歳以上の予約された方への接種はほぼ終わっていて、引き続き60歳から64歳の方などへの接種を進めているところです。60歳未満の方は年齢によって予約開始時期が異なりますので、詳しくは市ホームページなどでご確認ください。

ところで、新型コロナワクチンの職域接種が始まりましたので、職場や学校など、皆さんのまわりでも接種を終えた若年層の方が増えてくると思います。その中で、ワクチンが接種できない方や、それぞれの事情から接種についてためらっ

ている方もいらっしゃると思いますので、新型コロナワクチンについて、私から少しお話ししたいと思います。まず、このワクチンの接種は義務ではありませんので、接種していないからといって行動制限などを受けることはありませんし、ましてや接種の強要や差別などは決して許されることはありません。次に、どんなワクチンにも言えることですが、新型コロナワクチンにも接種後の副反応が確認されています。接種部位の痛みや疲労感、発熱などが主なもので、高齢者に比べて若い方や女性に多く出る傾向があります。また、極々まれにアナフィラキシーなど重度のアレルギー症状も報告されています。(詳しくは厚生労働省ホームページ [https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp] でご確認ください。) それでも、世界中でワクチン接種がここまで進んでいるのは、現在、新型コロナウイルス感染症に特效薬がなく、医療機関の治療が対症療法しか行えないため、後遺症などを含めたリスクが高くなるからです。国内で使用されているワクチンは高い発症予防効果(ファイザー社が約95%、モデルナ社が約94%)が確認されていますので、ご自身を新型コロナウイルスから守るためには、ワクチン接種が最も効果的な方法となります。こうしたメリットとデメリットを予めよく知り、納得されたうえで接種を検討していただきたいと思います。では、また。

▶ 建築物に対する埼玉県の補助制度

埼玉県では、建築物に対しさまざまな補助を行っています。詳しくは県ホームページをご覧ください。

多数の人が利用する建築物の耐震診断・耐震改修 〇／埼玉県建築安全課 ☎830-5527

補助内容／耐震診断、耐震補強設計および耐震改修工事の費用の一部

対象／昭和56年5月31日以前に建築確認を受けて建築された建築物のうち、病院や店舗、ホテルなどの多数の人が利用する建物で一定規模以上の建築物

多子世帯による中古住宅取得 〇／埼玉県住宅課 ☎830-5563

補助内容／住宅取得の諸経費に最大40万円(予定件数140件・先着順)

対象／多子世帯(18歳未満の子が3人以上または2人で夫婦ともに40歳未満で3人目の子を希望する世帯)

対象住宅／中古住宅 ・戸建住宅：床面積100㎡以上

・マンション：床面積80㎡以上または5室以上

受付期間／令和4年3月15日(火)まで ※予算件数に達し次第、受け付けを終了します。

その他／この補助金と併せて、①親世帯と同居または近居する場合、②埼玉県内のリフォーム業者が1件20万円(税込)以上のリフォームをする場合は、最大10万円の住宅供給公社助成金が受けられます。(予定件数90件・先着順)

建築物のアスベスト対策 〇／埼玉県建築安全課 ☎830-5525

対象／アスベスト含有のおそれのある吹付け材の含有調査および吹付けアスベストの除去等工事に対する費用

ひとの推移

人口 14万4,234人(+43人) 男 7万2,374人(+15人) 女 7万1,860人(+28人)

世帯数 6万8,986世帯(+37世帯)

令和3年7月1日現在()内は前月比